

第四次環境基本計画の体系（案）

将来像	基本方針	理念	柱	関連する SDGs	施策群	指標
協創力でつくる 活気にあふれ 進化し続ける ひと・まち 足立	地球にやさしい ひとのまち	環境の視点からウェルビーイングを実現	柱1 地球温暖化対策 (脱炭素化の推進) エネルギーを賢く使うとともに気候変動に適応できるまちをつくる	   	1-1 省エネルギーの推進 エネルギーを効率的に使うことで二酸化炭素を削減する。 1-2 再生可能エネルギーの利用拡大 再生可能エネルギーを拡大し二酸化炭素を削減する。 1-3 気候変動による被害の回避・軽減 暑熱、気象災害の被害を少なくする。	(成果) 省エネルギーを心がけている区民の割合 (活動) 助成制度による省エネ支援件数 (成果) 区内の太陽光発電設備導入による二酸化炭素削減量 (活動) 区の助成による年間の太陽光発電導入量 (成果) 熱中症対策を行っている人の割合 (活動) 熱中症対策講座受講者数
			柱2 ごみの減量と循環型社会の構築 暮らし方の工夫でごみをへらすとともに資源が循環するまちをつくる	   	2-1 ごみの減量 ごみの量を減らす。 2-2 持続可能な資源利用への転換 事業者との連携により、廃棄物の資源化を進める。	(成果) 区内の年間ごみ量 (活動) 区民一人1日あたりの家庭ごみ排出量 区内事業者向け廃棄物管理責任者講習会受講率 (成果) 資源化率 (活動) 資源化量 区民一人1日あたりの資源回収量
			柱3 自然環境・生物多様性の保全 「ひと」が自然と相互に関わっていることを認識し、多様な生物と共生できるまちをつくる	   	3-1 自然や生物多様性に対する理解の促進 自然や生物とのふれあいを通じて生物多様性の大切さを理解する。 3-2 自然環境の保全と創出 身近な自然環境を守り、増やす。	(成果) 自然環境を大切にすることを心がけている区民の割合 (活動) 自然や生きものとふれあう事業の参加者数 (成果) まちなかの花や緑が多いと感じる区民の割合 (活動) 緑豊かな景観形成に取り組む区民・団体
			柱4 良好な生活環境づくりの推進 公害等を防止し、より健康で快適な生活環境の維持、向上を図る	   	4-1 生活環境の保全と公害対策の推進 法令に基づく指導、対策と苦情への対応により生活環境を維持・改善する。 4-2 快適で美しいまちづくり 地域の美化活動や不法投棄・落書き対策によりきれいなまちをつくる。	(成果) 工場・指定作業場の苦情相談件数 (活動) 立入調査の実施件数 (成果) ごみがなく地域がきれいになったと感じる区民の割合 (活動) ごみゼロ地域清掃活動の参加者数 不法投棄・落書き防止啓発活動数
			柱5 意識の向上と行動変容のしくみづくり すべての「ひと」が環境について学び、行動できるしくみをつくる	   	5-1 環境意識の啓発と行動する人材の育成 高い環境意識を持って行動する人を増やす。	(成果) 日頃から環境への影響を考えて具体的に行動している区民の割合 (活動) 小・中学校環境学習出前講座受講者数 環境に関する情報発信回数 自主的な環境保全活動数